

令和5年度公立小・中学校の生徒指導上の諸課題の現状について

令和6年10月30日
義務教育課

1 公立小・中学校における暴力行為の発生状況について

区分	小学校			中学校			合 計(小・中)		
	3年度	4年度	5年度	3年度	4年度	5年度	3年度	4年度	5年度
対教師暴力	88 件	129 件	140 件	87 件	70 件	74 件	175 件	199 件	214 件
生徒間暴力	587 件	668 件	564 件	578 件	707 件	683 件	1,165 件	1,375 件	1,247 件
対人暴力	3 件	3 件	6 件	10 件	11 件	9 件	13 件	14 件	15 件
器物損壊	25 件	69 件	50 件	80 件	77 件	84 件	105 件	146 件	134 件
計	703 件	869 件	760 件	755 件	865 件	850 件	1,458 件	1,734 件	1,610 件

1,000人当たりの暴力行為の発生件数(全国との比較)

区分	小学校			中学校			合 計(小・中)		
	3年度	4年度	5年度	3年度	4年度	5年度	3年度	4年度	5年度
福岡県(公立)	2.5 件	3.2 件	2.8 件	5.7 件	6.5 件	6.4 件	3.6 件	4.2 件	4.0 件
全 国(公立)	7.7 件	9.9 件	11.4 件	7.9 件	9.6 件	10.9 件			

暴力行為の発生件数は、前年度比で、小学校は109件減の760件、中学校は15件減の850件となっており、合計では124件減の1,610件となっている。

児童生徒1,000人当たりの発生件数では、前年度比で、小学校は0.4件減の2.8件、中学校は0.1件減の6.4件、合計では0.2件減の4.0件となっている。全国との比較では、小学校は8.6件少なく、中学校は4.5件少ない。

2 公立小・中学校におけるいじめの認知状況について

区分	小学校			中学校			合 計(小・中)		
	3年度	4年度	5年度	3年度	4年度	5年度	3年度	4年度	5年度
認知件数	10,341 件	12,837 件	13,017 件	2,580 件	3,200 件	3,293 件	12,921 件	16,037 件	16,310 件
認知学校数	687 校	693 校	692 校	321 校	326 校	324 校	1,008 校	1,019 校	1,016 校
認知学校数の割合	96.2 %	97.5 %	97.9 %	95.5 %	96.7 %	97.6 %	96.0 %	97.2 %	97.8 %
認知学校数の割合(全国公立)	88.6 %	90.5 %	91.5 %	86.7 %	88.3 %	89.6 %			

1,000人当たりのいじめ認知件数(全国との比較)

区分	小学校			中学校			合 計(小・中)		
	3年度	4年度	5年度	3年度	4年度	5年度	3年度	4年度	5年度
福岡県(公立)	37.4 件	46.5 件	47.7 件	19.5 件	24.1 件	24.6 件	31.6 件	39.2 件	40.1 件
全国(国公立)	79.9 件	89.1 件	96.5 件	30.0 件	34.3 件	38.1 件			

いじめの認知件数は、前年度比で、小学校は180件増の13,017件、中学校は93件増の3,293件、合計では273件増の16,310件となっている。

認知学校数は、前年度比で、小学校は1校減の692校、中学校は2校減の324校、合計では3校減の1,016校となっている。

認知学校数の割合は、前年度比で、小学校は0.4ポイント増の97.9%、中学校は0.9ポイント増の97.6%、合計では0.6ポイント増の97.8%となっている。全国との比較では、小学校は6.4ポイント高く、中学校は8.0ポイント高い。

児童生徒1,000人当たりのいじめの認知件数は、前年度比で、小学校は1.2件増の47.7件、中学校は0.5件増の24.6件、合計では0.9件増の40.1件となっている。全国との比較では、小学校は48.8件少なく、中学校は13.5件少ない。

3 公立小・中学校における長期欠席の状況について

区分		小学校			中学校			合 計(小・中)		
		3年度	4年度	5年度	3年度	4年度	5年度	3年度	4年度	5年度
長期欠席	病気	904 人	1,250 人	2,510 人	1,374 人	1,811 人	2,335 人	2,278 人	3,061 人	4,845 人
	経済的理由	0 人	1 人	0 人	0 人	1 人	0 人	0 人	2 人	0 人
	不登校	4,359 人	5,778 人	7,306 人	7,710 人	9,165 人	10,553 人	12,069 人	14,943 人	17,859 人
	新型コロナウイルスの感染回避	1,428 人	480 人		672 人	201 人		2,100 人	681 人	
	その他	1,749 人	1,584 人	1,324 人	934 人	743 人	491 人	2,683 人	2,327 人	1,815 人
計		8,440 人	9,093 人	11,140 人	10,690 人	11,921 人	13,379 人	19,130 人	21,014 人	24,519 人
不登校児童生徒の復帰率		37.1 %	25.7 %	34.0 %	40.5 %	29.4 %	31.7 %	39.3 %	28.0 %	32.7 %
不登校児童生徒の復帰率（全国公立）		27.1 %	27.5 %	30.6 %	28.1 %	27.0 %	30.0 %	27.7 %	27.2 %	30.2 %

1,000人当たりの不登校児童生徒数(全国との比較)

区分	小学校			中学校			合 計(小・中)		
	3年度	4年度	5年度	3年度	4年度	5年度	3年度	4年度	5年度
福岡県(公立)	15.8 人	20.9 人	26.8 人	58.4 人	68.9 人	78.9 人	29.5 人	36.5 人	43.9 人
全国(国公立)	13.0 人	17.0 人	21.4 人	50.0 人	59.8 人	67.1 人	25.7 人	31.7 人	37.2 人

長期欠席児童生徒数は、小学校は11,140人、中学校は13,379人となっており、合計では24,519人となっている。そのうち、病気を理由とする長期欠席児童生徒数は、小学校は2,510人、中学校は2,335人、合計では4,845人となっている。また、経済的理由の長期欠席児童生徒数は、0人である。さらに、その他の理由による長期欠席児童生徒数は、小学校は1,324人、中学校は491人、合計では1,815人となっている。なお、新型コロナウイルスの感染回避を理由とする長期欠席児童生徒の項目は令和5年度調査から除外されている。

不登校児童生徒数は、前年度比で、小学校は1,528人増の7,306人、中学校は1,388人増の10,553人、合計では2,916人増の17,859人となっている。

児童生徒1,000人当たりの不登校児童生徒数では、前年度比で、小学校は5.9人増の26.8人、中学校は10.0人増の78.9人、合計で7.4人増の43.9人となっている。全国との比較では、小学校は5.4人多く、中学校は11.8人多く、小中合計では6.7人多い。